

学校法人の情報公開事例① 収益事業の情報公表等

法人名	学校法人中央大学
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・収益事業について事業概要や実施事業ごとの収支を掲載 ・法人全体の計算書類に加え、大学単体の計算書類（注記含む）を掲載し、大学部門の財政状態・収支を公表
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の概要（大学） ・予算書（資金収支・事業活動収支）（法人全体・大学） ・決算概要（法人全体・大学） ・貸借対照表（法人全体・大学） ・収支計算書（法人全体・大学） （資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・収益事業の事業概要 ・収益事業に係る財務書類（貸借対照表・損益計算書） ・財産目録 ・監査報告書（監事） ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/overview/biz_overview/financial_results/2022/

学校法人中央大学ホームページ 決算公表ページ（上記リンク）より

法人全体

📄 [法人全体決算書PDFファイル \(1.2MB\)](#)

大学

📄 [大学決算書PDFファイル \(1.0MB\)](#)

学校法人中央大学『法人全体決算書ファイル』p.18、19

2. 収益事業会計における 2022（令和4）年度の概要

本学の収益事業は、エクステンションセンター事務室が所管しており、大別すると出版、学生サービス及び生命保険代理店業務の3部門で構成され、出版活動を中心に収益力の向上による大学財政への寄与を目指しています。

しかし、出版界は1996年をピークに長期低落傾向が続いており、業界全体では販売部数も低調となっています。さらに、インターネットを通じた電子書籍の台頭もあり、本学出版部も書籍の売上は低調な結果となりました。

2022年度における各事業部門別の概況は以下のとおりです。

(1) 出版部門の概況

出版界は、出版情報メディアの多様化の中、書籍・雑誌類の年間売上の長期低迷が続いている状況にあります。この数年、書店では経営効率の悪い小型店・中型店が減少し、専門書のスペースを縮小し代わりにDVD・CDやゲームソフト等を置くことを経営戦略とする全国展開型の大型書店

(単位：千円)

出版部門の支出		出版部門の収入	
売上原価	6,170	製品売上高	16,254
単行本在庫調整勘定	△12,099	受託出版収入	86,439
受託出版費	71,640		
販売費及び一般管理費	50,457		
計	116,168	計	102,693
		差引収益	△ 13,475

(2) 学生サービス部門の概況

学生サービス部門として、清涼飲料水をはじめとする各種自動販売機の設置によるサービス提供を行っていましたが、今期より株式会社中央大学ビズサポートに業務を移管しました。

(3) 生命保険代理店部門の概況

保険代理店業務は、主力商品である「中央大学学生総合補償制度」について、保険契約者を学校法人中央大学として、附属の中学校・高等学校、大学、大学院の加入者を募集しております。本年度は、前年度の加入実績から保険料の団体割引率15%が適用されました。生命保険代理店収入は272万円（前年度比26万円増）、これに対し、附属の中学校・高等学校募集分を費用として35万円（前年度と変わらず）計上したため、差益は237万円（前年度比27万円増）になりました。

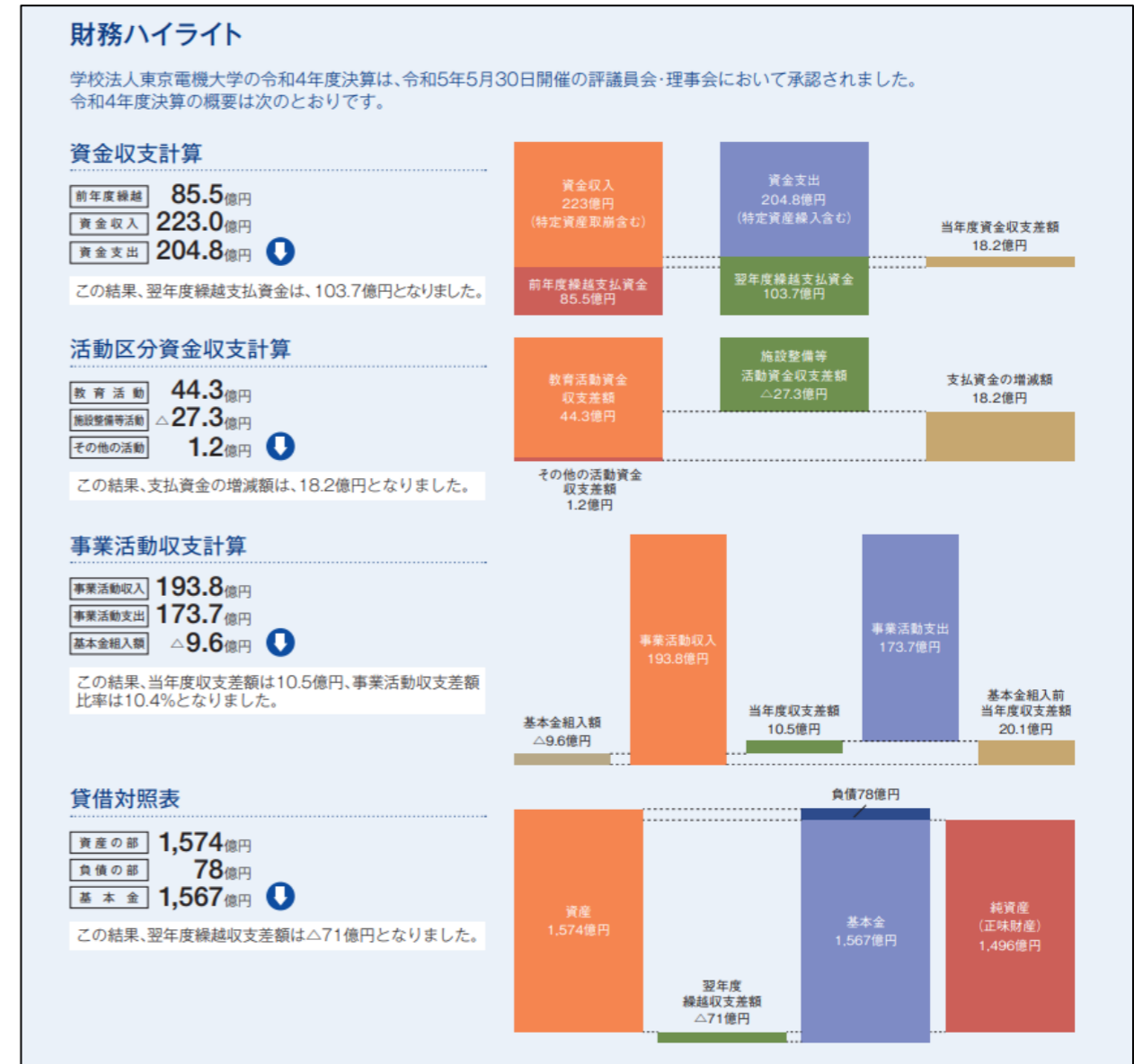
(単位：千円)

支	出	収	入
生命保険代理店勘定	355	生命保険代理店収入	2,727
		差引収益	2,372

学校法人の情報公開事例② 決算概要の簡潔な説明等

法人名	学校法人東京電機大学
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況を全般的に説明する資料（決算概要）において、貸借対照表、収支計算書の貸借・収支バランスが1ページにまとめられて図示されており、概要を把握することが可能 ・事業報告書とは別に、広報資料として「アニュアルレポート」を作成し、法人の取り組みと成果、財務情報をまとめた冊子として、より概括的に情報を発信 ・事業報告書において、主な財務比率を記載するにあたり、大学法人（理工他複数学部）の比率を掲載し、より近い性質の法人と比較できる表としている
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書（以下、事業計画書に記載） <ul style="list-style-type: none"> — 予算編成方針 — 予算の概要（学校法人会計・収益事業会計） — 予算書（資金収支・事業活動収支） ・財務状況を全般的に説明する資料（決算概要） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・収益事業に係る財務書類（貸借対照表・損益計算書） ・財産目録 ・監査報告書（監事） ・事業報告書 ・アニュアルレポート
公表ページ (令和4年度)	https://www.dendai.ac.jp/about/gakuen/publicity/download/ https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/information/r05.html

学校法人東京電機大学『財務状況を全般的に説明する資料』（『アニュアルレポート2023』p.17から抜粋して、情報公開ページに掲載）



学校法人の情報公開事例③ 内訳表の公表等

法人名	学校法人名城大学
特徴	・資金収支内訳表、事業活動収支内訳表を掲載し、部門別の収支を公表していることに加え、予算書の内訳として「大学」「高校」の区分を設け、部門別の予算を掲載
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算書（資金収支／事業活動収支） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・内訳表（資金収支内訳表・事業活動収支内訳表） ・財産目録 ・監査報告書（監事） ・経年推移 ・財務比率 ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	https://www.meijo-u.ac.jp/about/outline/finance.html https://www.meijo-u.ac.jp/about/ms26/

学校法人名城大学『事業活動収支内訳表』

事業活動収支内訳表

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

(単位：円)

科目	部門	学校法人	名城大学	名城大学附属高等学校	総額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	18,641,284,500	916,345,450	19,557,629,950
		授業料	0	13,085,519,500	692,005,450	13,777,524,950
		(補助金による授業料軽減額)	0	0	(△) 136,145,550	(△) 136,145,550
		入学金	0	1,225,500,000	104,720,000	1,330,220,000
		(補助金による入学金軽減額)	0	0	(△) 75,000,000	(△) 75,000,000
		実験実習料	0	953,091,000	0	953,091,000
		施設設備資金	0	3,377,174,000	119,620,000	3,496,794,000
		手数料	0	1,267,446,429	90,606,600	1,358,053,029
		入学検定料	0	1,246,367,200	89,805,000	1,336,172,200
		試験料	0	3,608,000	0	3,608,000
		証明手数料	0	8,956,377	801,600	9,757,977
		大学入学共通テスト試験料	0	8,514,852	0	8,514,852
		寄付金	0	313,098,358	78,087,735	391,186,093
		特別寄付金	0	305,919,314	77,966,560	383,885,874
		現物寄付	0	7,179,044	121,175	7,300,219
		経常費等補助金	0	2,221,399,535	852,827,550	3,074,227,085
		国庫補助金	0	2,217,987,775	0	2,217,987,775
		地方公共団体補助金	0	3,411,760	852,827,550	856,239,310
		付随事業収入	0	1,033,411,754	0	1,033,411,754
		補助活動収入	0	213,685,650	0	213,685,650
		附属事業収入	0	3,568,690	0	3,568,690
		受託事業収入	0	797,815,224	0	797,815,224
		知的財産権実施料等収入	0	18,342,190	0	18,342,190
		雑収入	0	647,155,733	37,867,587	685,023,320
		施設設備利用料	0	71,809,407	712,800	72,522,207
		退職金財団交付金	0	432,638,900	33,170,376	465,809,276
		研究関連収入	0	71,919,352	0	71,919,352
雑収入	0	70,788,074	3,984,411	74,772,485		
教育活動収入計	0	24,123,796,309	1,975,734,922	26,099,531,231		
事業	人件費	481,474,627	10,825,074,513	1,467,238,441	12,773,787,581	
	教員人件費	0	7,771,171,440	1,326,827,332	9,097,998,772	
	職員人件費	323,830,936	2,529,286,001	72,526,589	2,925,643,526	
	役員報酬	124,121,983	0	0	124,121,983	
	退職給付引当金繰上額	21,771,761	503,697,072	67,884,539	602,476,650	
特別収支	事業活動支出の部	過年度修正額	0	6,572,124	3,377	6,575,501
		特別収入計	0	108,046,919	5,028,077	113,074,996
		資産処分差額	0	118,643,938	752,331	119,396,269
		土地処分差額	0	0	2	2
		建物処分差額	0	52,926,836	0	52,926,836
		構築物処分差額	0	73,511	0	73,511
		教育研究用機器備品処分差額	0	59,615,675	23,808	59,639,483
		管理用機器備品処分差額	0	1,973,088	345,600	2,318,688
		図書処分差額	0	4,054,828	382,921	4,437,749
		その他の特別支出	0	3,365,429	99,000	3,464,429
		過年度修正額	0	3,365,429	99,000	3,464,429
		特別支出計	0	122,009,367	851,331	122,860,698
		特別収支差額	0	△ 13,962,448	4,176,746	△ 9,785,702
基本金組入前当年度収支差額	△	457,825,532	733,338,113	61,682,463	337,195,044	
基本金組入額合計	0	0	0	0		
当年度収支差額	△	457,825,532	733,338,113	61,682,463	337,195,044	
(参考)						
事業活動収入計		52,781,648	24,327,162,917	1,983,452,842	26,363,397,407	
事業活動支出計		510,607,180	23,593,824,804	1,921,770,379	26,026,202,363	

学校法人の情報公開事例④ 科目別の増減説明等

学校法人京都精華大学『2022年度 事業報告書』p.36、37

法人名	学校法人京都精華大学
特徴	・事業報告書において、事業活動収支計算書の科目別に決算の詳細な増減理由（前年度決算比）を記載
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書（以下、事業計画書に記載） <ul style="list-style-type: none"> —予算の概要（資金収支・事業活動収支） —2022年度予算と2023年度予算の比較（事業活動収支） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・財産目録 ・監査報告書（監事） ・決算の概要 ・決算総括表（事業活動計算書、貸借対照表の経年推移） ・財務比率 ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	https://www.kyoto-seika.ac.jp/about/report/

(2) 事業活動収支について

教育活動収支

<事業活動収入の部>

教育活動収支における事業活動収入合計は、前年度から 5 億 581 万円増加し、対前年度比 107.7%の 70 億 5,035 万円でした。
それぞれの科目の主な概要は、以下の通りです。

学生生徒等納付金

学生数の増加に伴い、前年度から 4 億 2,695 万円増の 57 億 8,400 万円となりました。学生数は、大学院を含む全体で 323 名の増加です。

手数料

入学検定料収入を含む手数料の合計は、前年度から 85 万円減の 7,705 万円でした。

寄付金

<事業活動支出の部>

教育活動収支における事業活動支出合計は、前年度から 3 億 3,729 万円増加し、対前年度比 105.7%の 62 億 8,438 万円でした。

それぞれの科目の主な概要は、以下の通りです。

人件費

前年度に比して本務教職員数が増加していること等により、前年度から 5,599 万円増の 33 億 6,374 万円でした。人件費が増えている一方で、経常収入も増加しているため、人件費比率（人件費/経常収入）は、前年度より 2.9 ポイントの低下で、47.2%でした。

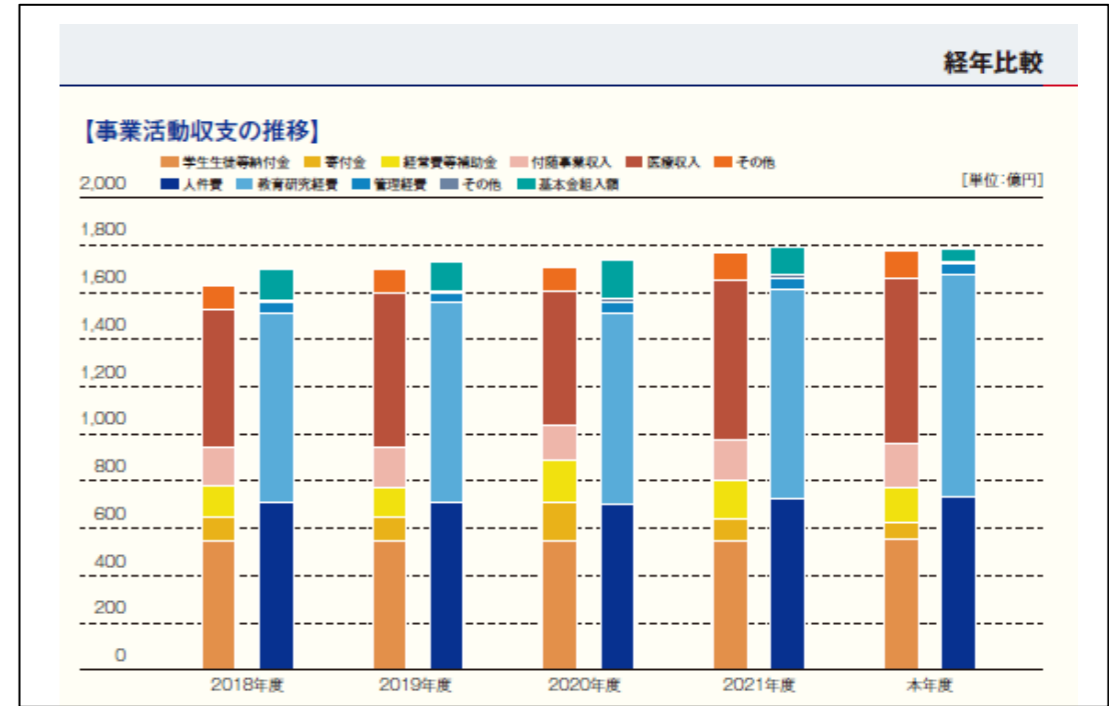
教育研究経費

全体としては、前年度から 2 億 2,594 万円増の 23 億 3,547 万円です。当年度は、世界的なエネルギー価格の高騰により電気料金及びガス料金の支払いが大きく増えたことやキャンパス内の各所で建物の外壁や照明設備の大規模な修繕工事を行ったこと等が支出増加の要因となっています。加えて、総工費 15 億円をかけた明窓館の竣工に伴い、減価償却費が当年度から増加となっていることも影響しています。教育研究経費についてのより詳しい内訳は、「事業活動収支計算書」(P55～)を参照してください。

学校法人の情報公開事例⑤ 内訳表の概要公表等

法人名	学校法人慶應義塾
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書において事業活動収支内訳表の概要を掲載し、附属病院部門を区分して記載 ・事業報告書はカラー刷りのパンフレットとなっており、写真やグラフを活用しビジュアル面で見やすく工夫
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算書（資金収支・事業活動収支・収益事業） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・収益事業に係る財務書類（貸借対照表・損益計算書） ・事業報告書（以下、事業報告書に記載） <ul style="list-style-type: none"> —財産目録 —事業活動収支内訳表（概要） —基本金明細表、第3号基本金の内訳 —監査報告書（監事）
公表ページ (令和4年度)	https://www.keio.ac.jp/ja/about/learn-more/data/#anchor02_03 https://www.keio.ac.jp/ja/about/learn-more/data/#anchor02_02

学校法人慶應義塾『2022（令和4）年度事業報告書』p.50



学校法人慶應義塾『2022（令和4）年度事業報告書』p.58

事業活動収支内訳表(概要)

学校法人会計基準では、事業活動収支内訳表には、1学校法人 2各学校 3研究所として記載するものとされています。下の表は、それらの区分の合計額を表しています。

また、文部科学省の通知により、大学の附属病院における業務に要する経費は、教育研究経費の大科目の中に「医療経費」については、大学同様に教育研究経費と管理経費に区分し

科目	学校法人		大学計	
	学校法人	大学計	学校法人	大学計
事業活動収入の部				
学生生徒等納付金	0	46,276,801	0	55,342,824
手数料	0	1,764,945	0	2,034,577
寄付金	667,331	3,116,265	303,542	4,489,266
経常費等補助金	0	10,886,185	2,043,600	14,849,109
付随事業収入	0	15,970,252	1,807,244	17,782,275
医療収入	0	0	70,325,340	70,325,340
雑収入	98,917	3,950,872	676,289	4,755,922
教育活動収入計	766,247	81,965,320	75,156,016	169,579,312
事業活動支出の部				
人件費	993,672	46,663,250	18,001,310	73,454,201
教育研究経費	0	38,422,438	51,654,126	93,845,126
管理経費	2,403,871	1,586,764	939,053	5,027,977

学校法人の情報公開事例⑥ 同規模他法人との比較等

法人名	学校法人皇學館
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・内訳表や明細表等の附属書類を公表 ・事業報告書において主な財務比率を記載するにあたり、大学法人全体の比率だけでなく、大学法人（医歯系除く）、大学法人（同規模法人）の比率を掲載し、性質や規模がより近い法人と比較できる表としている
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算書（資金収支・事業活動収支） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・内訳表（資金収支内訳表・人件費支出内訳表・事業活動収支内訳表） ・明細表（固定資産明細表・借入金明細表・基本金明細表） ・財産目録 ・監査報告書（監事） ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	https://www.kogakkan-u.ac.jp/about/ir.php#a02

学校法人皇學館『令和4年度 事業報告書』
「令和4年度決算の財務の概要」p.8

6. 主な財務比率(他大学との比較)

比率名	算式	学校法人 皇學館					R3年度 ※2			評価 ※3
		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	大学法人	大学法人 (医歯系除)	大学法人 (3~5千人)	
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	4.1%	4.1%	7.1%	4.9%	5.3%	7.2%	6.4%	5.8%	△
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	103.0%	98.8%	94.9%	95.1%	96.0%	101.6%	104.1%	103.7%	▼
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	76.8%	79.0%	78.3%	77.7%	74.9%	48.7%	73.6%	51.5%	～
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	55.4%	57.5%	53.7%	54.6%	54.3%	46.3%	51.3%	49.0%	▼
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	31.8%	31.7%	31.6%	32.5%	31.6%	40.4%	34.3%	37.5%	△
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	9.1%	8.7%	8.1%	8.9%	9.6%	6.4%	8.3%	7.2%	▼
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	3.7%	2.2%	6.7%	4.0%	4.5%	6.6%	5.9%	6.1%	△
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	3.5%	1.9%	6.5%	3.8%	4.2%	5.1%	4.2%	4.7%	△
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	262.6%	272.0%	268.9%	268.2%	273.8%	260.2%	262.9%	306.1%	△
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産※1}}$	12.0%	13.2%	12.5%	12.1%	10.9%	16.6%	13.6%	14.1%	▼
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産※1}}{\text{総負債}+\text{純資産}}$	89.3%	88.3%	88.9%	89.2%	90.1%	85.8%	88.0%	87.7%	△
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金組入額}}$	99.7%	99.1%	99.3%	99.5%	99.7%	97.2%	97.3%	97.4%	△
教育活動資金収支差額比率	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$	11.4%	16.5%	18.3%	13.9%	12.8%	14.6%	15.6%	14.5%	△

※1 純資産＝基本金＋繰越収支差額

※2 出典「令和4年度版 今日私学財政」日本私立学校振興・共済事業団

※3 △ 高い値が良い ▼ 低い値が良い ～どちらともいえない

学校法人の情報公開事例⑦ 中長期財務計画の公表等

法人名	学校法人聖隷学園
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・内訳表や明細表等の附属書類を公表 ・事業報告書において中長期財務計画と主要な事業計画を関連付けて記載
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算書（資金収支・事業活動収支） ・決算概要 ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・内訳表（資金収支内訳表・人件費支出内訳表・事業活動収支内訳表） ・明細表（固定資産明細表・借入金明細表・基本金明細表） ・収益事業に係る財務書類（貸借対照表・損益計算書） ・財産目録 ・監査報告書（監事・独立監査人） ・経年比較 ・財務比率 ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	https://www.seirei.ac.jp/gakuen/financial/comparison

学校法人聖隷学園『2022（令和4）年度事業報告書』p.53

中長期財務計画 学園全体【2021年度決算-2027年度】
◆事業活動収支計算書

主な事業計画(要因)	小学校 全学年開校 4号館耐震工事	グローバルスクール生 中学進学	国際教育 学部開設		グローバルスクール生 高校進学	グローバルスクール生 60名中学進学	
	2021年度 決算	2022年度 決算	2023年度 中長期	2024年度 中長期	2025年度 中長期	2026年度 中長期	2027年度 中長期
1 学生生徒等納付金	2,855,963	2,901,118	2,925,693	2,988,261	3,072,846	3,186,945	3,260,925
2 事業活動収入 ①	4,151,186	4,216,658	4,014,708	4,067,816	4,157,344	4,304,944	4,439,294
3 人件費 ④	2,483,156	2,544,088	2,682,527	2,736,931	2,784,673	2,857,216	2,909,517
4 教育研究経費	889,001	965,449	957,420	1,003,617	1,086,438	1,060,357	1,073,277
5 管理経費	335,568	353,635	352,135	352,461	350,931	363,216	374,148
6 その他支出(借入金利息等)	23,670	27,281	22,366	27,353	25,381	23,733	21,151
7 事業活動支出②	3,731,395	3,890,453	4,014,448	4,120,362	4,247,422	4,304,522	4,378,093
8 事業活動収支差額③(①-②)	419,791	326,205	260	△ 52,546	△ 90,078	422	61,202
9 事業活動収支差額比率③/① (事業活動収支差額/事業活動収入)	10.1%	7.7%	0.0%	△ 1.3%	△ 2.2%	0.0%	1.4%
10 人件費比率④/① (事業活動収支差額/事業活動収入)	59.8%	60.3%	66.8%	67.3%	67.0%	66.4%	65.5%

◆資金収支計算書

主な事業計画(要因)	小学校 全学年開校 4号館耐震工事	土地購入 グラント造成 駐車場造成	グローバル校舎 工事開始 国際教育学部 設置	GS校舎建築 長期借入金 土地購入 駐車場造成	GS校舎利用開始 こども園園舎増築	借入金返済開始 GS60名中学進学	
	2021年度 決算	2022年度 決算	2023年度 中長期	2024年度 中長期	2025年度 中長期	2026年度 中長期	2027年度 中長期
11 資金収支 収入の部 ⑤	4,126,515	4,609,819	4,036,522	4,786,663	4,284,794	4,319,739	4,451,294
12 借入金返済、返済利息	176,500	159,689	179,646	184,613	182,641	215,993	213,411
13 施設設備費(固定資産)	227,163	742,081	136,881	92,118	85,235	93,821	86,047
14 資金収支 支出の部 ⑥	3,872,503	4,497,111	4,225,578	5,234,639	4,907,978	4,454,558	4,594,797
15 資金収支差額 ⑦ (⑤-⑥)	254,012	112,708	△ 189,056	△ 447,976	△ 623,184	△ 134,819	△ 143,503
16 次年度繰越支払資金⑧	4,743,283	4,855,991	4,666,935	4,218,959	3,595,775	3,460,956	3,317,453

中長期財務計画においては、教育研究保育環境の充実・整備を図りつつ、中長期経営計画実現に向け財源を継続して確保する必要があります。

財務計画は主要な要点をベースとし、財務構造を人件費 60～65%、教育研究経費 20～25%、管理経費 5～7%、収支差額 3～7%を目安に策定しております。また、施設設備においても、大学1号館は建築25年以上、2・3号館と中高校舎は15年以上となり、計画的に修繕を行う計画をしており、エアコン取替工事や校舎内蛍光灯のLED化を計画し、毎年実行しております。

2020年度に小学校が開校しました。さらに、2022年度には、小学校を卒業した児童が進学するコースとして、中学校にグローバルスクールコース制を導入致しました。これらの学校については、学年進行に伴い、収支は改善していく見込です。

事業の継続ならびに新規構想の推進には財政基盤の強化が必要であり、自主財源の確保は、入学入園者見込数を確実に確保していくこと、支出については、その60%以上を占める人件費政策を行うことが必須となります。

学校法人の情報公開事例⑧ 保有する有価証券の状況の公表

学校法人中部大学『2022（令和4）年度事業報告書』p.33

法人名	学校法人中部大学
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告書において、計算書類注記記載事項よりも詳細な有価証券の投資状況について記載 ・債券について、発行体や商品種類により区分し、額面金額、帳簿価額、時価を一覧化
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の概要 ・予算書（資金収支・活動区分資金収支・事業活動収支） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・収益事業に係る財務書類（貸借対照表・損益計算書） ・財産目録 ・監査報告書（監事） ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	https://www.chubu.jp/about/finance/

7 保有する有価証券の状況

No.	内 訳	額面金額・株数	帳簿価額	時 価	表 示 科 目
1	地方債	50,000,000 円	50,182,000 円	50,261,950 円	退職給与引当特定資産
2	金融債	600,000,000	600,000,000	595,847,000	有価証券 第3号基本金引当資産 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
3	電力債	600,000,000	598,893,000	590,133,900	有価証券 第3号基本金引当資産 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
4	財投機関債	100,000,000	100,000,000	96,030,300	施設設備拡充引当特定資産
5	一般事業債	3,300,000,000	3,303,506,000	3,148,854,900	有価証券 第3号基本金引当資産 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
6	仕組債	1,900,000,000	1,876,590,000	1,612,206,361	有価証券 第3号基本金引当資産 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
7	円建て外債	500,000,000	501,070,000	487,010,000	第3号基本金引当資産 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
8	投資信託	1,195,130,352	1,200,000,000	1,124,000,895	有価証券 第3号基本金引当資産 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
9	外国債	※1 1,503,150,000	1,442,596,877	1,398,600,262	有価証券 退職給与引当特定資産 施設設備拡充引当特定資産
10	株 式	23,105 株	53,663,545	※2 35,884,970	有価証券 退職給与引当特定資産
合 計		9,748,280,352 円 23,105 株	9,726,501,422 円	9,138,830,538 円	

※1 外国債取得時の為替による額(13,000,000米ドル保有)

※2 株式の時価は、上場分のみ記載

学校法人の情報公開事例⑨ KGIの目標・実績公表

学校法人立命館『2022（令和4）年度 事業報告書』p.32

法人名	学校法人立命館
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画「学園ビジョンR2030」においてKGI（重要目標達成指標／Key Goal Indicator）を設定しており、事業報告書において目標水準と実績の比較を記載し、進捗状況を公表 ・事業報告書はカラー刷りのパンフレットとなっており、写真やグラフを活用しビジュアル面で見やすく工夫
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> ・予算書（資金収支・事業活動収支） ・貸借対照表 ・収支計算書（資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書） ・財産目録 ・監査報告書（監事・独立監査人） ・決算概要 ・経年推移 ・財務比率 ・事業報告書
公表ページ (令和4年度)	<p>https://www.ritsumeikan-trust.jp/publicinfo/about/report/</p> <p>https://www.ritsumei.ac.jp/financialreport/</p> <p>https://www.ritsumeikan-trust.jp/publicinfo/about/finance/</p>

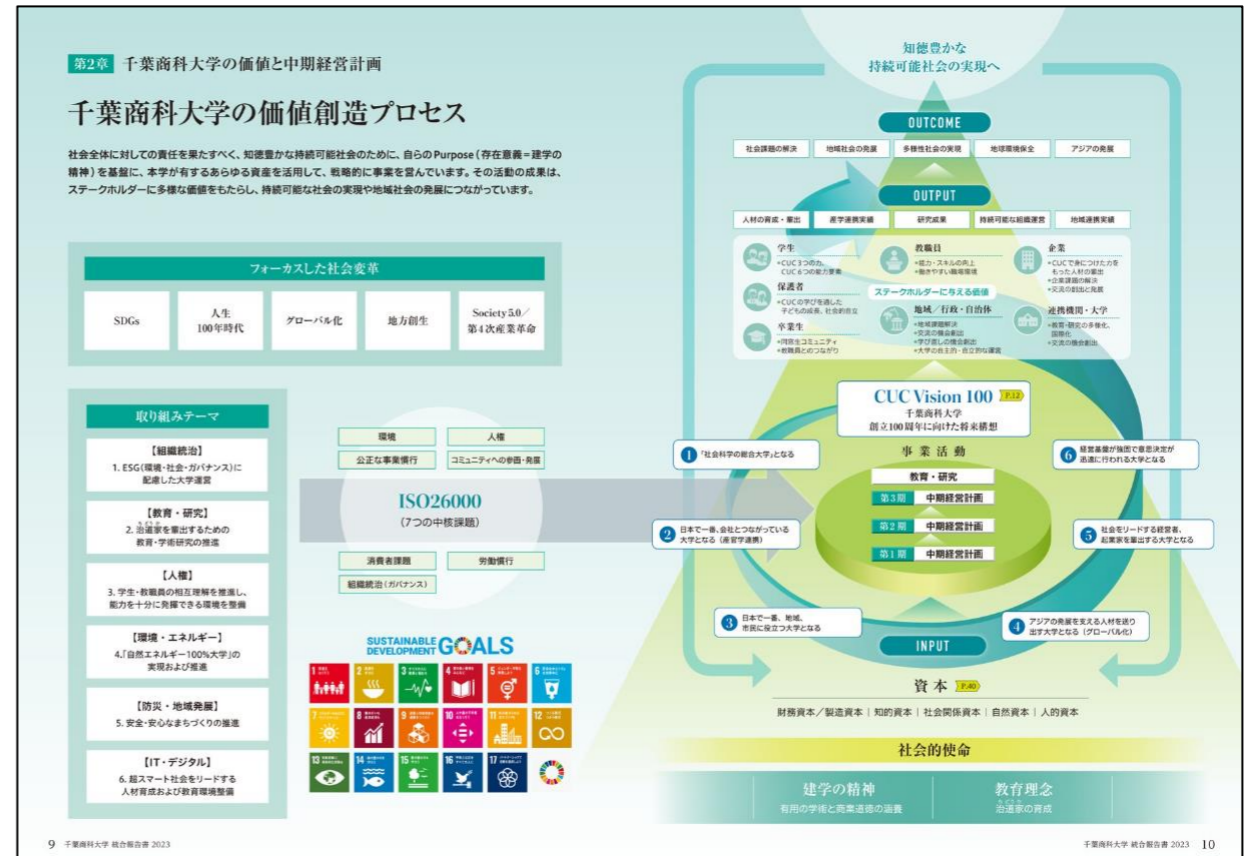
II. 事業の概要 学園ビジョンR2030チャレンジ・デザインの進捗状況

政策目標	No.	KGI	実績	目標水準
			2022年度	2025年度
3-5. 立命館守山中学校・高等学校				
	71	生徒満足度（高校スタディサポート）	6.57	7.0
	72	保護者満足度	77.7%	80%
	73	学内進学率	85.8%	90%
	74	教員組織改革：女性比率；専任	26.6%	45%
	75	教員組織改革：女性比率；管理職	0%	30%
	76	新たな学びに対応する空間創造	392席	720席
(1) 立命館守山中学校・高等学校 R2030 チャレンジ・デザイン前半期の主な実施施策	77	新たな学びに対応する空間創造（LC比率）	27%	50%
	78	ゲームチェンジャー指数（社会実装件数）	7件	14件
	79	ゲームチェンジャー指数（チャレンジ件数）	252件	1,440件
	80	オンラインでの課外活動の高度化と多様化：全国大会出場指定クラブ数	3クラブ	全クラブ
	81	オンラインでの課外活動の高度化と多様化：活動団体数	50団体	100団体
4. 法人				
	82	女性教員比率（有期雇用含む）：RU	24.8%	26.7%以上
		APU	33.1%	35%以上
		附属校・一貫教育管理職	16.1%	30%以上
(1) 組織変革・体制整備等	83	女性管理職比率（課長補佐以上）	21.6%	30%以上
	84	障害者雇用率（立命館グループ全体）	2.91%	2.86%
	85	課員の業務のやりがい度	80.5%	90%以上
	86	大学院修士以上の学位取得率（職員）	15.8%	15%以上
	87	経常収支差額比率	1.5%	0%以上
	88	学納金比率	71.6%	75%以下
	89	教育活動収支差額比率	-2.0%	0%以上
(2) 基本方針に基づく財政運営等	90	引当特定資産I保有率	100%	100%
	91	引当特定資産II保有率	70.4%	50%～100%
	92	流動比率	104%	100%以上
	93	純資産構成比率	86.9%	85%以上

学校法人の情報公開事例⑩ 統合報告書の公表

法人名	学校法人千葉学園
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 「統合報告書」を作成、公表し、大学の特色や強み・ビジョン・取り組み等を、財務情報と非財務情報の観点で整理し、ステークホルダーに対して情報発信
主な情報	<ul style="list-style-type: none"> 貸借対照表 収支計算書 (資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書) 収益事業に係る財務書類 (貸借対照表・損益計算書) 財産目録 監査報告書 (監事) 事業報告書 統合報告書
公表ページ (令和4年度)	<p>https://www.cuc.ac.jp/chibagakuen/data/index.html#zaimu</p> <p>https://www.cuc.ac.jp/about_cuc/activity/integratedreport/index.html</p>

千葉商科大学『統合報告書2023』p.9,10



統合報告書の主たる目的は、財務資本の提供者に対し、組織が長期にわたりどのように価値を創造するかについて説明することである。それゆえ、統合報告書には、関連する財務情報とその他の情報の両方が含まれる。
 (出典：国際統合報告評議会『国際統合報告フレームワーク日本語訳』p.8)

国内大学では2018年度に東京大学が初めて公表して以来、国立大学を中心に公表する大学が増えているが、学校法人では作成事例は極めて少ない。